

平成 18年 3月期 第 1四半期財務・業績の概要 (連結)

平成 17年 8月 9日

上場会社名 **株式会社 ベルーナ**

(コード番号 :9997 東証第一部)

(URL <http://www.belluna.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 安野 清
責任者役職・氏名 管理本部長 島野 武夫

TEL (048) 771 - 7753

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理方法における簡便な方法の採用の有無 有
 法人税等の計上は簡便な方法により計算しております。
 その他影響の僅少なものについては、一部簡便な方法により計上しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 有
 当連結会計年度より、固定資産の減損に係る会計基準を適用しております。
 当連結会計年度より、事業の種類別セグメントの区分を変更しております。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 無

2. 平成18年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	30,526	1.9	2,237	0.6	2,561	11.2	1,510	13.7
17年3月期第1四半期	29,955	2.9	2,224	-	2,303	-	1,328	-
(参考)17年3月期	115,098		10,881		11,589		6,777	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	59.64		56.43	
17年3月期第1四半期	57.56		54.23	
(参考)17年3月期	293.63		277.28	

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率
 平成16年5月20日付をもって株式1株を1.1株、平成17年5月20日付をもって株式1株を1.1株に分割しております。
 なお、1株当たり四半期(当期)純利益は、期首に分割が行われたものとして計算しております。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
18年3月期第1四半期	101,303		49,690		49.1	1,968.31		
17年3月期第1四半期	92,389		43,810		47.4	1,835.27		
(参考)17年3月期	97,015		48,920		50.4	2,119.40		

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
18年3月期第1四半期	551		1,209		2,351		10,272	
17年3月期第1四半期	1,578		1,507		709		9,019	
(参考)17年3月期	1,948		3,114		778		8,536	

【参考】

18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

中間期、通期とも、平成17年5月13日の平成17年3月期決算発表時の予想を変更しておりません。

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
中間期	55,100		4,800		2,830	
通期	123,300		12,000		6,950	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 274円 47銭

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

平成 18 年 3 月期 第 1 四半期経営成績及び財政状態の概況 (連結)

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報]

当第 1 四半期 (平成 17 年 4 月 1 日から平成 17 年 6 月 30 日まで)における日本経済は、輸出が弱含みで推移する一方、個人消費は底堅く、企業の景況感も改善いたしました。しかしながら、通信販売業界は引き続き新規参入も多く、競争も激化しております。こうした状況の下、当社グループはポートフォリオ経営を強化すると共に原価率の低減に取り組みました。

その結果、当第 1 四半期の売上高は前年同期比 1.9%増の 30,526 百万円、営業利益は前年同期比 0.6%増の 2,237 百万円、経常利益は前年同期比 11.2%増の 2,561 百万円、第 1 四半期純利益は前年同期比 13.7%増の 1,510 百万円となりました。

尚、当第 1 四半期より「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。これにより減損損失を 42 百万円特別損失に計上しております。

事業区分の変更

今連結会計年度から事業区分を「カタログ事業」「頒布事業」「単品通販事業」「金融サービス事業」「その他の事業」の 5 区分から「カタログ事業」「単品通販事業」「アドバンスドファイナンス事業」「BOT 事業」「カレーム事業」「その他の事業」の 6 区分に変更することにいたしました。これは、当社グループにおける各事業の業績実態をより明確に反映することで、利益責任を明確化し、グループ経営を強化するために行ったものです。

<注> 事業区分の主要な内容

カタログ事業	カタログによる生活関連商品の販売及び関連事業
単品通販事業	食料品 化粧品等を専業として販売している事業 (従来の頒布事業は単品通販事業に含む)
アドバンスド・ファイナンス事業	消費者金融事業、担保金融事業 (従来の金融サービス事業)
BOT 事業	受託業務事業 (封入 同送手数料事業を含む)
カレーム事業	展示販売事業
その他の事業	ビル賃貸事業、卸売事業等

セグメント別の概況

カタログ事業の売上高は、前年同期比 6.1%と低迷いたしましたが、単品通販事業、アドバンスド・ファイナンス事業、カレーム事業、その他の事業の 4 部門は、各々 25.4%増、17.1%増、58.0%増、17.9%増と大幅に伸びました。又、BOT 事業は 4.8%増と堅調に推移しました。

<18 年 3 月期第 1 四半期セグメント別売上高>

カタログ事業 20,715 百万円、単品通販事業 6,849 百万円、アドバンスド・ファイナンス事業 1,435 百万円、BOT 事業 369 百万円、カレーム事業 620 百万円、その他の事業 535 百万円

尚、変更後の事業区分に基づいた前年第1四半期のセグメント別売上高は、以下の通りです。

< 17年3月期第1四半期セグメント別売上高 >

カタログ事業 22,068 百万円、単品通販事業 5,461 百万円、アドバンスドファイナンス事業 1,226 百万円、BOT 事業 352 百万円、カレーム事業 393 百万円、その他の事業 453 百万円

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

1. 財政状態の変動状況

当第1四半期の総資産は101,303百万円で、前連結会計年度比4,287百万円増加しました。総資産が増加した主要因は、現預金が1,737百万円増加、棚卸資産が1,724百万円増加したことに加え、有形固定資産が929百万円増加したことによるものです。尚、棚卸資産の増加分のうち1,533百万円は子会社(株)エルドラドでの販売用不動産の増加であります。

又、負債では長・短期借入金が増加していますが、これは子会社で営業貸付金や不動産増加見合いで借り入れたものです。

2. キャッシュフローの状況

当第1四半期の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ1,736百万円増加し、10,272百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動により取得した資金は551百万円で、これは主に仕入債務が増加したことに加え、法人税等の支払額が前年同期比減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動により使用した資金は1,209百万円で、これは主に有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動により取得した資金は2,351百万円で、これは主に長・短借入金が増えたことによるものです。

[業績予想に関する定性的情報等]

第1四半期の業績は、概ね当初予想の範囲内で推移しており、現時点では中間期及び通期の業績について変更はありません。

尚、上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前 年 同 四 半 期 (平成17年3月期 第1四半期末)		当 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参 考) 平成17年3月期	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(資 産 の 部)		%		%		%
流 動 資 産	(56,220)	(60.9)	(64,243)	(63.4)	(60,919)	(62.8)
現 金 及 び 預 金	10,305		12,366		10,628	
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	14,516		13,587		14,190	
営 業 貸 付 金	18,206		22,763		22,364	
有 価 証 券	1,887		2,150		2,142	
た な 卸 資 産	8,714		11,477		9,753	
そ の 他	2,589		1,898		1,840	
固 定 資 産	(36,169)	(39.1)	(37,060)	(36.6)	(36,096)	(37.2)
有 形 固 定 資 産	(26,383)	(28.5)	(27,656)	(27.3)	(26,727)	(27.5)
無 形 固 定 資 産	(989)	(1.1)	(1,126)	(1.1)	(942)	(1.0)
投 資 そ の 他 の 資 産	(8,796)	(9.5)	(8,277)	(8.2)	(8,426)	(8.7)
資 産 合 計	92,389	100.0	101,303	100.0	97,015	100.0
(負 債 の 部)		%		%		%
流 動 負 債	(33,934)	(36.7)	(41,578)	(41.0)	(38,880)	(40.1)
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	23,926		20,236		18,513	
短 期 借 入 金	2,152		6,589		4,120	
1 年 以 内 償 還 予 定 社 債	-		5,000		5,000	
未 払 費 用	5,276		6,709		7,191	
そ の 他	2,579		3,043		4,055	
固 定 負 債	(14,632)	(15.9)	(9,981)	(9.9)	(9,161)	(9.4)
社 債	5,000		-		-	
転 換 社 債	5,000		4,999		4,999	
長 期 借 入 金	3,127		3,562		2,628	
そ の 他	1,504		1,419		1,533	
負 債 合 計	48,566	52.6	51,560	50.9	48,041	49.5
(少数株主持分)						
少 数 株 主 持 分	12	(0.0)	52	(0.0)	53	(0.1)
(資 本 の 部)						
資 本 金	(7,125)	(7.7)	(7,177)	(7.1)	(7,169)	(7.4)
資 本 剰 余 金	(7,522)	(8.1)	(7,573)	(7.5)	(7,565)	(7.8)
利 益 剰 余 金	(31,449)	(34.1)	(37,817)	(37.3)	(36,884)	(38.0)
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	(431)	(0.5)	(366)	(0.4)	(100)	(0.1)
為 替 換 算 調 整 勘 定	(64)	(0.1)	(24)	(0.0)	(71)	(0.1)
自 己 株 式	(2,654)	(2.9)	(3,219)	(3.2)	(2,729)	(2.8)
資 本 合 計	43,810	47.4	49,690	49.1	48,920	50.4
負債、少数株主持分及び資本合計	92,389	100.0	101,303	100.0	97,015	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位 : 百万円)

期 別 科 目	前 年 同 四 半 期 (平成17年3月期 第1四半期)		当 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)		(参 考) 平成17年3月期	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
		%		%		%
売 上 高	29,955	100.0	30,526	100.0	115,098	100.0
売 上 原 価	12,741	42.5	12,533	41.1	48,206	41.9
売 上 総 利 益	17,214	57.5	17,993	58.9	66,891	58.1
返 品 調 整 引 当 金 繰 延 差 額	5	0.0	6	0.0	0	0.0
差 引 売 上 総 利 益	17,219	57.5	17,999	58.9	66,891	58.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	14,994	50.1	15,761	51.6	56,010	48.6
営 業 利 益	2,224	7.4	2,237	7.3	10,881	9.5
営 業 外 収 益	(179)	(0.6)	(429)	(1.4)	(1,042)	(0.9)
営 業 外 費 用	(101)	(0.3)	(105)	(0.3)	(333)	(0.3)
経 常 利 益	2,303	7.7	2,561	8.4	11,589	10.1
特 別 利 益	(11)	(0.0)	(10)	(0.0)	(34)	(0.0)
特 別 損 失	(90)	(0.3)	(42)	(0.1)	(302)	(0.3)
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,223	7.4	2,528	8.3	11,320	9.8
法 人 税 等	893	3.0	1,019	3.3	4,521	3.9
少 数 株 主 利 益	-	-	1	0.0	22	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,328	4.4	1,510	5.0	6,777	5.9

3.(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別		(参 考) 平成17年3月期
	前 年 同 四 半 期 (平成17年3月期 第1四半期)	当 四 半 期 (平成18年3月期 第1四半期)	
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,223	2,528	11,320
減価償却費	241	236	1,012
その他引当金増加額(減少額)	127	87	45
受取利息及び受取配当金	42	210	525
支払利息	50	57	188
投資有価証券評価・売却損	-	-	211
固定資産減損損失	-	42	-
売上債権の減少額(増加額)	147	598	183
営業貸付金の増加額	494	399	4,455
たな卸資産の増加額	810	1,719	1,849
仕入債務の増加額(減少額)	142	936	3,590
その他	259	193	97
(小 計)	1,012	2,177	2,442
利息及び配当金の受取額	49	216	525
利息の支払額	51	80	154
法人税等の支払額	2,589	1,761	4,761
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,578	551	1,948
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	3	1	12
定期預金の払戻による収入	100	-	110
有価証券の取得による支出	499	407	1,702
有価証券の売却による収入	499	409	1,000
有形固定資産の取得による支出	1,092	1,187	2,081
有形固定資産の売却による収入	0	-	0
無形固定資産の取得による支出	2	219	43
投資有価証券の取得による支出	330	55	1,949
投資有価証券の売却による収入	203	0	437
短期貸付による支出	639	34	24
短期貸付金回収による収入	0	0	0
長期貸付による支出	87	-	122
長期貸付金回収による収入	360	-	367
その他	16	284	903
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,507	1,209	3,114
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額	0	2,470	2,015
長期借入金の借入による収入	-	1,100	-
長期借入金の返済による支出	194	166	740
新株の発行による収入	21	14	104
自己株式の売却による収入	0	0	0
自己株式の取得による支出	12	490	88
少数株主による株式払込	-	-	11
配当金の支払額	524	577	524
財務活動によるキャッシュ・フロー	709	2,351	778
現金及び現金同等物に係る換算差額	24	43	18
現金及び現金同等物の増減額	3,770	1,736	4,265
現金及び現金同等物の期首残高	12,792	8,536	12,792
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	-	-	12
連結除外子会社の現金及び現金同等物の期首残高	2	-	2
現金及び現金同等物の期末残高	9,019	10,272	8,536